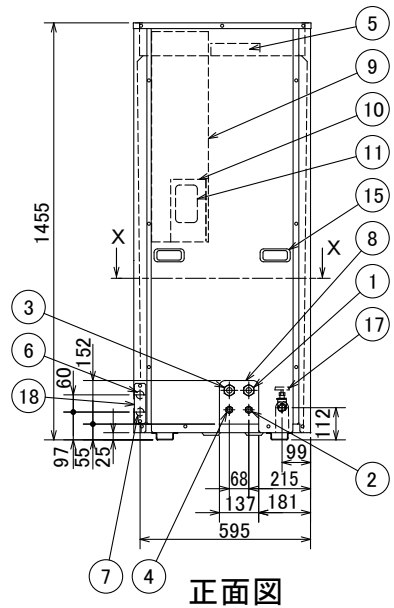


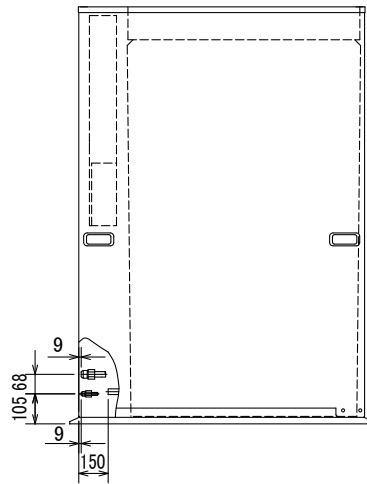
- ① 室外機側冷媒配管(ガス)..... φ 15.88<フレア>
- ② 室外機側冷媒配管(液)..... φ 9.52<フレア>
- ③ 室内機側冷媒配管(ガス)..... φ 15.88<フレア>
- ④ 室内機側冷媒配管(液)..... φ 9.52<フレア>
- ⑤ 給水口
- ⑥ 伝送線穴..... φ 27<ロックアウト穴>
- ⑦ 電源線穴..... φ 27<ロックアウト穴>
- ⑧ 配管通し穴
- ⑨ 制御箱
- ⑩ タイマーキット<別売部品>
- ⑪ タイマーキット窓<ロックアウト穴>
- ⑫ 蓄熱槽
- ⑬ 基礎ボルト穴(4-12x20)
- ⑭ 基礎(据付架台)
- ⑮ トツテ
- ⑯ 集中排水穴..... 2-φ 30
- ⑰ 排水バルブ<ロックアウト穴>
- ⑱ 電線管固定板

- <付属品>
- ・吊りボルトM124個
 - ・ミガキサガネ4個
 - ・シールゴム4個
 - ・穴フサギシール4枚
 - ・注意書1枚

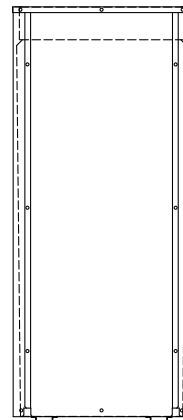
注1.2



正面図

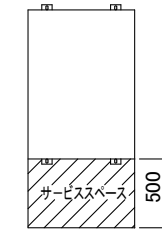


側面図

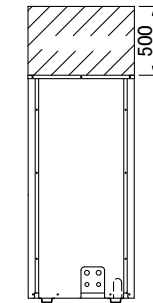


背面図

- 注1. 基礎(据付架台)は、少なくとも断面X-X図の斜線部分を確保してください。
- 注2. 蓄熱槽の運転質量は、490kgとなりますので、それに充分耐えられる基礎(据付架台)としてください。据付架台設置の場合は、少なくとも基礎ボルトの真下を支柱受けてください。
- 注3. 濡れて困るものの上に製品を据付けしないでください。外気条件によっては製品下部から結露水がたれます。
- 注4. 蓄熱槽への給水は、必ず日本冷凍空調工業会の水質基準に従ってください。
- 注5. 下図に示すサービススペースを確保してください。

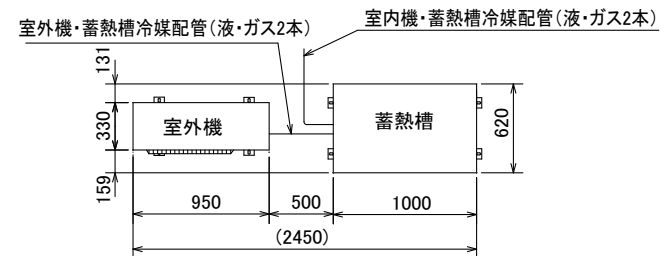


サービス面



<室外機との設置例>

蓄熱槽には、室内機、室外機両接続口がありますので間違いないように接続してください。接続を間違えると故障の原因となります。下図はガス管同士を基準に接続した場合となります。



WKB94C062

単位	スケール	作成日	形名	ST-P3.7A(-BS(G))		
mm	NTS	2007-11-26	パッケージエアコン蓄熱ユニット外形図			
三菱電機株式会社			図番	7ECAAA	副番	A 記号
			(形名コード)			